

## Imaging Team

### 掲載内容

#### 1) 新商品情報

次世代 ソフトウェア MetaMorph NX の追加情報

定価変更・構成変更のお知らせ **(御注意・御確認ください)**

NIDAQ-USB について

#### 2) 技術情報

CoolLED pE-100 WH の色合いについて

浜松ホトニクス社製 EM-CCD カメラの 64bit OS 対応の型番について

浜松ホトニクス社製 ORCA-D2 の Acquire ウィンドウについて

## 1) 新商品情報

### 次世代ソフトウェア MetaMorph NX の追加情報

MetaMorph NX の情報は下記からも確認頂くことは可能です。

<http://www.nihonmdc.com/PDF/MetaMorphNX.pdf>

<http://www.moleculardevices.com/Products/Software/Meta-Imaging-Series/MetaMorph-NX.html>

簡単に MetaMorph NX の情報をまとめます。

● MetaMorph と MetaMorph NX は異なるソフトウェアで、MetaMorph から MetaMorph NX への Upgrade は可能です。MetaMorph で今月以降購入頂いた場合、MetaMorph NX へ移行される場合は、アップグレード費用が必要になります。

● MetaMorph NX を新規で購入頂きますと、そのライセンスで同等の機能の MetaMorph をインストールし使用することが可能です。(1つの dongle キーで、MetaMorph NX と MetaMorph Offline を同時に起動することが可能です。ハードウェア制御を行い MetaMorph NX と MetaMorph の同時起動は出来ません。)

● MetaMorph NX には現時点で Basic 版・Premier 版はなく、下記の 2 つのラインナップでスタートします。

P/N:MMNXACQ MetaMorph NX ソフトウェア ￥1,270,000-

P/N:MMNXOFF MetaMorph NX オフラインソフトウェア ￥660,000-

こちらに必要なオプションを追加し、手配をして頂くこととなりますが、MetaMorph NX になりカメラドライバが整理され、従来、カメラメーカー・ブランドごとにパーツナンバーと定価が設定されておりますが、今後は 1 つになりました。

P/N:5011696 Camera Acquisition オプション ￥300,000-

こちらのパーツナンバーと MMNXACQ を購入して頂ければ MetaMorph NX で制御できるカメラ(アナログカメラは除く)を制御することが可能になります。

● 対応ハードウェアに御注意下さい。

MetaMorph NX は、Window7 Ultimate/Professional、Vista Ultimate/Professional、更に 32/64bit にも対応しておりますが、Windows XP には対応しておりません。従いまして、ハードウェアメーカー様の方でドライバが未対応であれば、MetaMorph NX でのサポートも未対応になります。また 32bit 版のみ対応しているハードウェアなどもあります。PC の手配を頂く際にも御注意下さい。

MetaMorph NX のオプションラインナップ・定価など詳細については当社担当営業までご連絡下さい。



## 定価変更・構成変更のお知らせ

MetaMorph NX の販売に伴い、従来の MetaMorph, MetaFluor、MetaVue ソフトウェアの中で、下記 3 項目に関して金額変更・構成 (P/N) 変更のご案内を致します。

### カメラドライバの金額と構成変更のお知らせ

MetaMorph、MetaFluor、MetaVue ソフトウェアでは、従来、カメラメーカーやブランドごとにパーツナンバー・定価を設定しておりました。今月より、その内容を一新し、すべてのカメラドライバを 1 つのパーツナンバー・定価に設定致します。

P/N: 5012686 MetaMorph カメラオプション (Flashbus は含みません) ¥300,000-

ただし、「#40136 オリパス社製カメラドライバ ¥100,000-」のみは、2011 年 3 月末の納入品まで現状の型番・定価で販売を致します。

MVDOC にも同様に 5012686 カメラオプションが適用されます。これによる MVDOC の価格の変更はございません。

### コンフォーカルドライバの構成変更のお知らせ

MetaMorph、MetaVue ソフトウェアでは、従来、ハードウェアメーカーやブランドごとに定価・パーツナンバーを設定しておりました。今月より、その内容を一新し、コンフォーカルオプションという名称で 1 つの定価・パーツナンバーに設定致します。

P/N: 5012687 MetaMorph コンフォーカルオプション ¥500,000-

こちらのコンフォーカルオプションに含まれている以前のドライバ名称・パーツナンバーを下記に記載致します。

- 40158 Photonic Instruments 社製 MOSAIC 制御ドライバ
- 40168 Photonic Instruments 社製 MicroPoint 制御ドライバ
- 40160 CARV II コンフォーカルモジュールデバイスオプション
- 40169 LMM5 制御ドライバ
- 40172 Visitech 社製 Infinity コンフォーカルヘッド及びレーザーユニット制御ドライバ
- 40178 横河電機社製 CSU-2.X、X1 制御ドライバ
- 40185 OptiGrid 制御ドライバ
- 5004538 ChromoDynamics 社製 HIS-400 制御ドライバ

さらに 5012687 のパーツナンバーには、Andor 社製 Laser Combiner のドライバも含まれております。

### #31286 Web ベースアップデートプログラム提供費用の定価変更のお知らせ

MetaMorph、MetaFluor、MetaVue ソフトウェア、Version7 シリーズをお持ちでメンテナンスの延長を頂く際に、御注文を頂いております「#31286 Web ベースアップデートプログラム提供費用」の定価が変更されました。

2010 年 12 月までの定価 ¥50,000-

2011 年 1 月 1 日からの定価 ¥100,000-

ただ、年度の途中ということもあり 2011 年 1 月 31 日までの御注文書 (当社に 1 月 31 日午前着まで) に関しては移行期間として、定価 ¥50,000- で対応致します。

ご不明な点や詳細については当社担当営業までご連絡下さい。

## NIDAQ-USB について

NIDAQ-USB を MetaMorph Version7.7.3 より新しくサポート致しました。



従来、LPT ポート(プリンターポート)を使用し、TTL 信号制御を行い外部周辺機器を制御するケースがございました。

ただ、LPTポートを使用せず、TTL 信号のやり取りを行う場合、MetaMorph / MetaVue ソフトウェアの Version7.7.3 以降であれば、NIDAQ-USB をサポート致しました。

USB コネクターからユニットを経由し、BNC コネクターに信号を送ることが可能です。

また 64bit OS の場合、LPT ポートが使用できません。TTL 制御を行いたい場合は、NIDAQ-USB を使用下さい。

NIDAQ-USB USB コネクター用 DAQ ユニット ¥50,000-(税別)

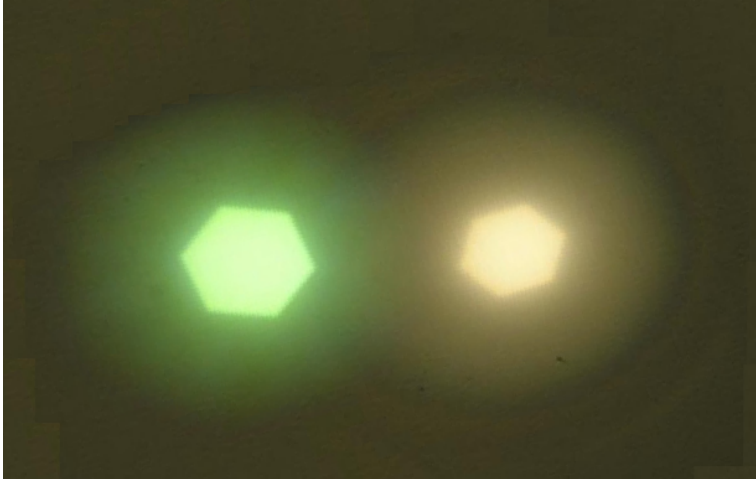
ご不明な点や詳細については当社担当営業までご連絡下さい。

## 2) 技術情報

### CoolLED pE-100 WH の色合いについて

従来の 1 波長 LED 光源、pE-100 WH1 ですが少し青みがかった白色 LED 光源でした。今回、色合いを調整し、pE-100 WH2 として、より明視野観察向きに調整を致しました。金額に変更はございません。

左が従来の WH1、右が改善されました WH2 モデルになります。



御見積り依頼、手配時に、WH2 と記載をして下さい。

## 浜松ホトニクス社製 EM-CCD カメラ“ImagEM”の 64bit OS 対応の型番について

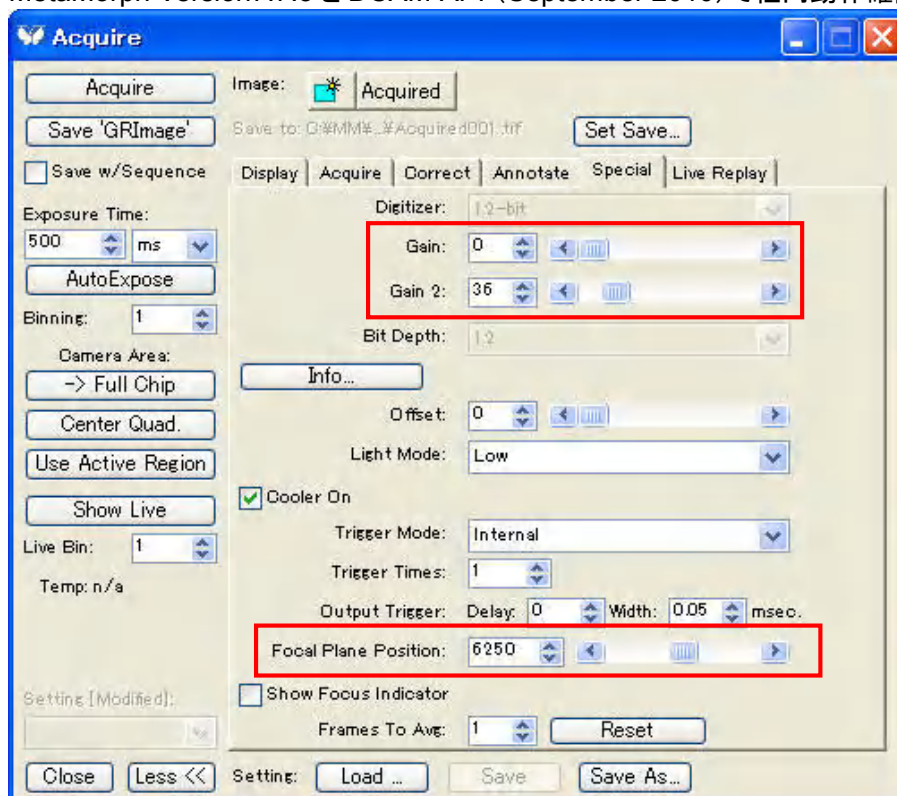
2010年11月のセールスノートに記載させて頂いている内容の続報ですが、64bitに対応したImagEMカメラセットの型番が決まりました。

従来のC9743-13ですと、32bit版のPCIボードですが、C9743-13Pの型番(金額変更なし)で手配を頂きますと、64bit版のPCI-Expressで商品が出荷されます。

C9743-XXの後にPを入れることで、64bit版対応の構成になります。この場合、PCIではなく、PCI-Expressになることを御注意下さい。

## 浜松ホトニクス社製 ORCA-D2 カメラの Acquire ウィンドウについて

MetaMorph Version7.7.3とDCAM-API (September 2010)で社内動作確認を行いました。



CCDチップごとにGainの設定が可能です。(0から255の範囲)

さらに、FocalPlane Positionの値を、0から12500で変更することが可能で、これによりCCD Chip#2のフォーカス面を変更することが可能です。

以上